

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月25日から2004年8月1日の週

目次

週間ハイライト

国際	2
韓国	2
中国	3
台湾	3
香港	4
米国 / カナダ	4

この文書は情報提供を目的としており投資助言とはみなされませんし、またこの文書で言及されている会社の証券の購入や売却を推奨しているともみなされません。IRG Limited, f/k/a iReality Group Limited, 及びその関係会社はこの文書に記載されている情報の正確性や完全性についていかなる表現もいたしません。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月25日から2004年8月1日の週

週間ハイライト

国際

IT

- 韓国、日本、中国の政府は IT 発展の果実を分かち合うため国際的な作業部会を設立することで合意。マイクロソフト等に対抗するのが目的。2009 年末迄活動し政府、研究所、民間企業が参加。

インターネット

- オンライン広告出稿額は 2009 年迄に倍増し 161 億米ドルの見込み。今年は前年比 27%増加し 84 億米ドルの見込み。広告全体に対する市場占有率は昨年の 3.5%が 2009 年には 6.5%になる見込み。
- ダウム・コミュニケーションズはスペインのテラ・ライコスの米国ポータル業務を 9530 万米ドルで買収。ダウムは米国業務が広告市場の急成長で 2005 年迄には黒字転換すると見込んでいる。

韓国

インターネット

- ダウム・コミュニケーションズの第一四半期営業利益は前年同期比 29.4%増の 1980 万米ドル。売上高は 47.2%増の 7780 万米ドル。売上高の内訳は広告が 52%、オンライン・ショッピングが 27%。

メディア、娯楽、ゲーム

- アプル・コンピューターはソウルでの携帯式音楽プレーヤーの i ポッド・ミニ発売を発表。4 ギガバイトのハード・ディスク内臓、1,000 曲の楽曲録音可能で 8 時間連続再生が可能。

半導体

- ハイニクス半導体の第二四半期は昨年の赤字 4 億 4980 万米ドルから黒字転換し純利益は 7150 万米ドル。前期比で 78%増。売上高は前年同期の 6 億 6540 万米ドルから 14 億米ドルとなった。

通信

- SK テレコム第二四半期純利益は前年同期比で 46%増の 2 億 5600 万米ドル。販売費用が増大し接続料収入が減少した。営業利益は 43%減の 3 億 9570 万米ドル、売上高は横ばいの 20 億米ドル。

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月25日から2004年8月1日の週

中国

インターネット

- **中国政府はインターネット・ポルノを多方面から攻略。**高度な技術と性教育を通じ若年者の不適切ウェブサイト閲覧を阻止する。中国ではインターネット人口 8700 万の半分が 24 歳以下。
- **トム・オンラインは携帯電話にスポーツ番組を配信するため ESPN と提携。**英国のプレミア・リーグを配信する。またトム・グループの屋外広告売上高は今年 5130 万米ドル以上になる見込み。
- **シナ・コーポレーションの第二四半期決算は売上高が前年同期比 89.3%増の 4920 万米ドル。**広告収入は前年同期比で 63.4%増加し 1550 万米ドルとなり売上高の 32%を占める。
- **ソフ・ドット・コム**の第二四半期決算は売上高が前年同期比 41%増の 2730 万米ドル。純利益は 990 万米ドル、一株当たり利益は 25 セントだった。オンライン広告は伸びたが SMS 業務が下降した。
- **トム・オンライン**の第二四半期決算は前年同期の純利益 840 万米ドルに対して 1010 万米ドルの純利益を記録。売上高は前年同期比 19%増の 3090 万米ドル。SIM の売上高は微増で 1510 万米ドル。

モバイル/無線通信

- **チャイナ・ユニコムは5年以内に世界的な会社になることを目的とし海外進出を拡大。**新興市場企業の少数株主となり、CDMA 運営業者の納入者に対する交渉力を強めるのに協力する戦略。
- **チャイナ・ユニコム (CU) は世界で初めて GSM-CDMA の両方式使用携帯電話サービスを開始。**CU はチャイナ・モバイルからの顧客獲得を見込んでいる。供給業者はサムスン電子、LG 電子等。

半導体

- **セミコンダクター・マニュファクチャリング (SMIC) の第二四半期純利益は決算は前期比 24.4% の 3420 万米ドル。**売上高は前期比 18.2%増、前年同期比 193.9%増の 2 億 2100 万米ドル。
- **CSMC は遅れていた新規株式公開を来週行う予定。**最低公募価格の下限を 20%下げること主幹事のシティグループと合意した。以前の計画では 6 億 8300 万米ドルを資金調達をする予定だった。

通信

- **計画されている香港上場を前にしてチャイナ・ネットコムは純資産の評価額を大幅に減額。**公募価格を低めに設定するため。昨年末の資産価額は 28 億米ドル昨年の損失額は 13 億米ドルとなった。

台湾

IRG テクノロジー、メディア・通信及び生活科学 週間市場調査

2004年7月25日から2004年8月1日の週

半導体

- ユナイテッド・マイクロエレクトロニクス (UMC) の上半期純利益は前年同期の 9120 万米ドルから 6 倍以上増加し 5 億 7300 万米ドル。売上高は前年同期の 12 億米ドルが 16 億米ドルに増加した。
- 台湾半導体製造 (TSMC) の上半期純利益は前年同期の 4 億 7350 万米ドルから 2 倍以上の 12 億米ドルに増加。売上高は前年同期の 26 億米ドルから 36 億米ドルに増加した。

香港

通信

- 香港ブロードバンド・ネットワークは業界優位の PCCW に挑戦しブロードバンド電話サービスを発表。月額料金は 11.3 米ドルから。PCCW の固定回線料金は月額約 15.4 米ドルから。

米国/カナダ

IT

- エレクトロニック・データ・システム (EDS) は四半期配当金額を削減。以前の計画では一株 15 セントだったが 5 セントに削減した。配当付き最終日は 8 月 13 日、配当支払日は 9 月 10 日。

インターネット

- インターネット求職サイトのモンスター・ドット・コムの子会社であるモンスター・ワールドワイドの第二四半期決算は 1620 万米ドルの純利益。前年同期の純利益は 970 万米ドルだった。

半導体

- インテルは主力製品のペンティアム 4 プロセッサ改良版が予定していた年末に発売できないと発表。4 ギガヘルツ・チップの出荷は 2005 年第一四半期になる見込み。現行は 3.6 ギガヘルツ。

ソフトウェア

- ピープルソフトの四半期決算は軟調。会社側ではオラクルの敵対的買収攻勢により業務用ソフトウェアに対する需要が減少したとしている。通年の利益見通しも達成できそうにないと発表した。
- 個人情報を盗用するコンピューター・ウィルスの拡散を防止する修正ソフトウェアをマイクロソフトが配布。ウィルスが蔓延しだしてから 1 ヶ月以上経過している。